

プラスチック製品のテスト収集 Q & A

Q1: 金属やゴムなど別の素材が含まれているが、ほんのわずかなのでプラスチック資源に出していい?

出せるものはプラスチックのみでできているもののみです。少量であっても別の素材が含まれている場合は、「燃やすごみ」に出してください。なお、簡単に分解できるようでしたら、分解して素材ごとに出すことができます。



Q2: プラスチックかどうかはどこでわかる?

プラスチック製品には、素材の表示がある場合があります。次のような表示があるものは、プラスチックです。

PP (ポリプロピレン)、PE (ポリエチレン)、PVC (ポリ塩化ビニル)、PS (ポリスチレン)、PVDC (ポリ塩化ビニリデン)、EVOH (エバール樹脂)、PMMA (アクリル樹脂)、SAN (AS樹脂)、ABS (ABS樹脂)、PC (ポリカーボネート)、PA (ナイロン)、PLA (ポリ乳酸)

ゴムとの一般的な見分け方は、伸ばして元に戻るものがゴム、戻らないものがプラスチックです。

Q3: プラスチックかどうか、混じっているかどうかわからないものはどうしたらいい?

わからない場合は、これまでどおり「燃やすごみ」で出してください。

Q4: ラベルやシールは、はがさないといけなの?

簡単にはがせるものは取ってください。はがれにくいものは、無理にはがす必要はありません。



Q5: 汚れたプラスチックを出してもいい?

固形物が残らない程度に水で軽くすすぐなどして「プラスチック資源」に出してください。汚れが取れない場合は「燃やすごみ」に出してください。



Q6: テスト収集期間が終わった後はどうしたらいい?

今までどおりの分別に戻ります。
後日アンケート調査を実施しますので、ご回答をお願いします。

新潟市ホームページのリンク

「テスト収集について」はこちら

・プラスチック資源の分別早見表
・その他 Q & A など



お問合せ先

テスト収集全般について・・・ 環境部循環社会推進課 (☎025-226-1391)
ごみの分別について…………… 環境部廃棄物対策課 (☎025-226-1407)



若松町自治会、法花鳥屋自治会、朝日町自治会

資料 6 - 2

の地域内にお住まいの皆さまへ

プラスチック製品の テスト収集を行います

新潟市では、これまで燃やすごみに出していたプラスチック製品を、プラマーク容器包装とともに「プラスチック資源」として収集し、より一層リサイクルを進めるため、分別の変更を計画しています。

この本格実施に先立ち、今年度、お住まいの地域でテスト収集を行うこととしました。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。



実施日 (プラマーク容器包装の収集日)

令和 7 年 10 月

4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土) 全 4 回

実施日のプラスチック資源の出し方



従来の**プラマーク容器包装**に加え、今回試験的に**プラスチック製品**を収集します。
出し方はこれまでと同じです。**容器包装もプラスチック製品も、まとめて**中身の見える透明・半透明の袋(大きさは90ℓまで)に入れて、ごみ集積場に出してください。

出すことのできるプラスチック製品

燃やすごみに出しているプラスチックのうち、金属などを含まず、

プラスチックのみでできているもの

ただし、長さが50cmを超えるものや、厚さが5mmを超えるものを除きます。



プラスチックは、選んで、減らして、リサイクル



具体的な製品については中面をご覧ください

♻️ プラスチック資源として出すもの

プラマーク容器包装とプラスチック製品を
1つの袋でまとめて出すことができます。

プラマーク容器包装



❌ 入れてはいけないもの

⚠️ 作業員のケガや🔥発火🔥などにつながりますので、
絶対にプラスチック資源に**出さないで**ください。

モバイルバッテリー、充電式の小型家電

電池類が外せないときは製品ごと「特定5品目」

刃物類

「燃やさないごみ」(厚紙などに包んで「危険」と表示)



出せるプラスチック製品

プラスチックのみでできていて、金属やゴムなどが一切使われていないもの

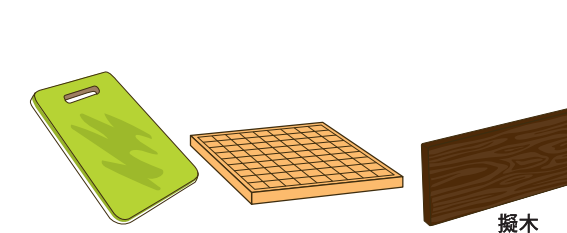


出せないプラスチック製品

長さが50cmを超えるもの



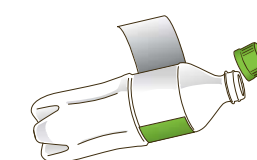
厚さが5mmを超えるもの



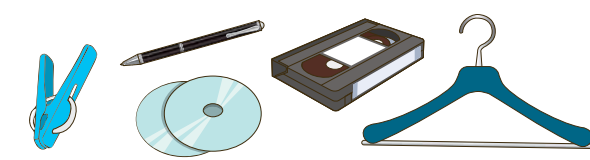
強化プラスチック



ペットボトル本体



プラスチック以外の素材を含むもの わずかでも金属が使われているもの



※これまでどおり燃やすごみや粗大ごみ、ペットボトルに出してください。

このパンフレットの横の長さが42cmです。「50cm以内」の目安としてご使用ください。